

# 「新しい働き方×新しい休み方」 新潟スタイルのススメ

休暇取得の促進には、誰もが休暇を取得しやすい環境をつくることが大事です。また新型コロナウイルス感染症の影響による生活様式の変化に伴い、働き方・休み方のスタイルも変わってきています。さまざまな制度や仕組みを活用しながら、あなたの職場そして新潟にふさわしい「新しい働き方」「新しい休み方」を実現していきましょう。

## 新潟の新しい働き方

コロナ禍で注目される「新しい働き方」。柔軟で効率的に仕事ができる仕組みを整えることは、誰もがいきいきとした職場の実現につながります。あなたの職場に必要な働き方の仕組みについて、みんなで考えましょう。



テレワークやフレックスタイム制など  
柔軟な働き方を

オンライン会議などの  
システムを活用して時間を有効に

## 新潟の新しい休み方

年次有給休暇の取得率アップに向けては、労働者へ呼びかけるだけでは不十分。職場の状況にあわせてさまざまな制度を活用し、年次有給休暇の確実な取得につなげましょう。

年次有給休暇の  
計画的付与制度を活用

時間単位の  
年次有給休暇制度の導入

## 新潟スタイル実現のヒント

### Hint 1 年次有給休暇の計画的付与制度

「年次有給休暇の計画的付与制度」とは、年次有給休暇の付与日数のうち5日を除いた残りの日数について、労使協定を結べば、計画的に休暇取得日を割り振ることができる制度です。この制度の導入によって、休暇の取得の確実性が高まり、労働者にとっては予定していた活動が行いやすく、事業主にとっては計画的な業務運営に役立ちます。

1 日 数 付与日数から5日を除いた残りの日数を計画的付与の対象にできます。

2 活用方法 企業・事業場の実態に合わせたさまざまな付与の方法があります。

一斉付与方式	全従業員に対して同一の日に付与	⇒ 製造部門など、操業を止めて全従業員を休ませることのできる事業場などで活用
交替制付与方式	班・グループ別に交替で付与	⇒ 流通・サービス業など、定休日を増やすことが難しい企業、事業場などで活用
個人別付与方式	個人別に付与	⇒ 年次有給休暇付与計画表により各人の年次有給休暇を指定

### Hint 2 時間単位の年次有給休暇制度

年次有給休暇の付与は原則1日単位ですが、労使協定を結べば、年5日の範囲内で、時間単位の取得が可能となります。労働者の様々な事情に応じた柔軟な働き方・休み方に役立ちます。

### Hint 3 休暇を活用して地域の魅力再発見！

年次有給休暇を計画的に取得して、より一層充実した休日の過ごし方を考えてみませんか？自然や文化に親しんだり、旬の味覚を楽しんだり、テーマを決めて地域の魅力に触れてみましょう！



年次有給休暇に関する各種ご相談はお気軽に最寄りの労働基準監督署へ

## 働き方・休み方改善ポータルサイト

厚生労働省では、企業・社員の方が「働き方・休み方改善指標」を活用して自己診断をしたり、企業の取組事例や働き方・休み方に関する資料などを確認することができる「働き方・休み方改善ポータルサイト」を開設しています。皆さんの働き方・休み方改革にご活用ください。

\事例や診断を活用して働き方・休み方改善のヒントを見つけよう！/  
<https://work-holiday.mhlw.go.jp/>

働き方休み方改善ポータルサイト



【厚生労働省委託事業実施機関】(株)新潟日報事業社 〒950-8546 新潟市中央区万代3-1-1 TEL.025-383-8025



# 新潟市の事業場の皆様へ 年次有給休暇 活用レポート



令和2年度事業より

# 誰もが休暇を取得しやすい職場環境づくりに取り組みましょう！

「少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少」「若者の県外流出」「育児や介護との両立など、働く方のニーズの多様化」などの問題に直面する中、個々の事情に応じて柔軟に働き方を選択できる環境をつくることは重要な取り組みとなっています。

年次有給休暇の取得を促進し、従業員のワーク・ライフ・バランスを実現することは、地域活動への参加の機会が広がり、地域社会を活性化することに寄与します。

また、働き方・休み方を改善することは、会社にとって、仕事の生産性が向上するほか、職場の魅力アップになり、優秀な人材の確保につながります。

一方で、従業員の心身の健康のため、あるいはモチベーションアップのために年次有給休暇の取得が有効であることは、会社・従業員とも共通して認識を持っているものの、休暇取得が進んでいない現状があります。アンケート調査からも新潟市の年次有給休暇取得率は全国と比較して低い数値にとどまっていることが分かります。

年次有給休暇の取得は労働者の健康と生活に役立つだけでなく、会社にとっても、地域社会にとっても大きなメリットがあります。

誰もがいきいきと暮らせる新潟市の実現のために、年次有給休暇の取得促進により一層取り組みましょう！

## 計画的な年次有給休暇の取得により…

- 仕事の生産性向上！
- 企業イメージの向上！
- 優秀な人材の確保！

私生活の充実!  
仕事へのやる気向上!  
地域イベントへの参加!



## 年次有給休暇をしっかり取得できないと…

- ✗ 労働者のストレス増加
- ✗ 職場の雰囲気の悪化
- ✗ 残業などのコスト増加

心身ともに疲労感…  
仕事の能率低下…



REPORT

### 新潟市で休暇取得促進に向けた環境づくりへの取組を行いました

秋季と冬・春季の2回、ポスター・リーフレットを作成し、市内の事業場へ本事業の周知を実施するとともに、新聞やJR駅モニターなどを通じた市民への広報も行いました。この他、労務管理の専門家による事業場ヒアリングの実施や、働き方改革推進シンポジウムの開催等を行いました。



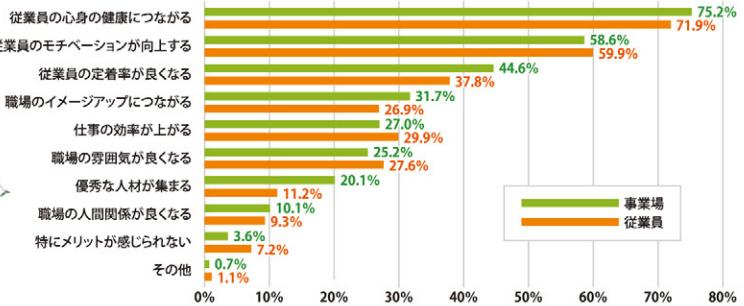
チラシ・ポスター▲

# 新潟市の休暇取得に関するアンケート調査

年次有給休暇取得の現状、休暇取得促進に向けた取り組みや課題等を把握するため、市内の事業場1000社、従業員3000人を対象としたアンケート調査を実施しました。回答いただいた事業場の過去1年間の年次有給休暇取得率の平均は約49.4%でした。※全国:56.3%(令和2年就労条件総合調査)、政府目標:70%(2025年)

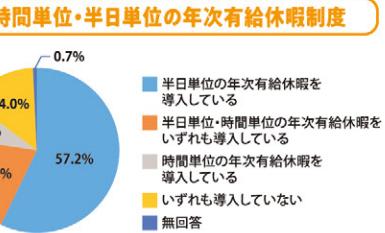
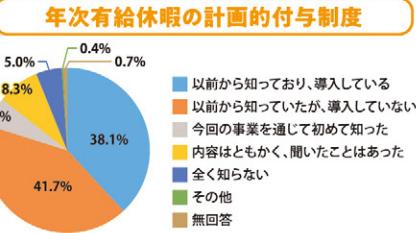
## 1 年次有給休暇取得のメリット

年次有給休暇取得のメリットは企業、従業員とも昨年同様「従業員の心身の健康につながる」「従業員のモチベーションが向上する」が上位を占めています。



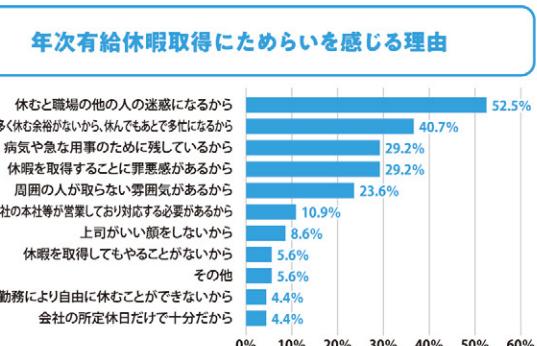
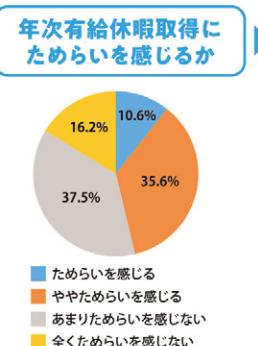
## 2 休暇取得促進に関わる各種制度の導入状況

年次有給休暇の計画的付与制度を導入している企業の割合は38.1%となっています。※全国:43.2%(令和2年就労条件総合調査)また、半日単位の年次有給休暇制度を導入している企業は約77%となっていますが、時間単位の年次有給休暇制度の導入は約28%にとどまっています。



## 3 年次有給休暇取得をためらうのはなぜ？

半数近くの従業員が年次有給休暇の取得にためらいを感じています。その理由としては、「休むと職場の他の人の迷惑になるから」が52.5%と最も高く、次いで「仕事の量が多く休む余裕がないから、休んでもあとで多忙になるから」が40.7%、「病気や急な用事のために残しているから」、「休暇を取得することに罪悪感があるから」がともに29.2%となっています。



## ためらわずに休暇を取得できる職場づくりの参考に！

### 新潟市内の事業場での取組事例

#### 金融業

年度初に各人が「年間計画表」を提出することになっており、必ず「5連休」となる年次有給休暇を記入して提出することが決められています。計画表は人事部、各支店長が確認し、達成チェックしています。

#### 建設業

年度末に「次年度年間休日カレンダー」が、全社員に配布されます。このカレンダーに記載されている「年次有給休暇取得推奨日」を参考に、各自が次年度の年次有給休暇取得計画を立てています。

#### 不動産・賃貸業

営業社員は代替要員がないことが原因で年次有給休暇の取得が芳しくない状況が続いてきました。そこで、1案件の担当を2人体制とするよう改善し、業務をフォローすることによって、休暇取得促進に取り組んでいます。